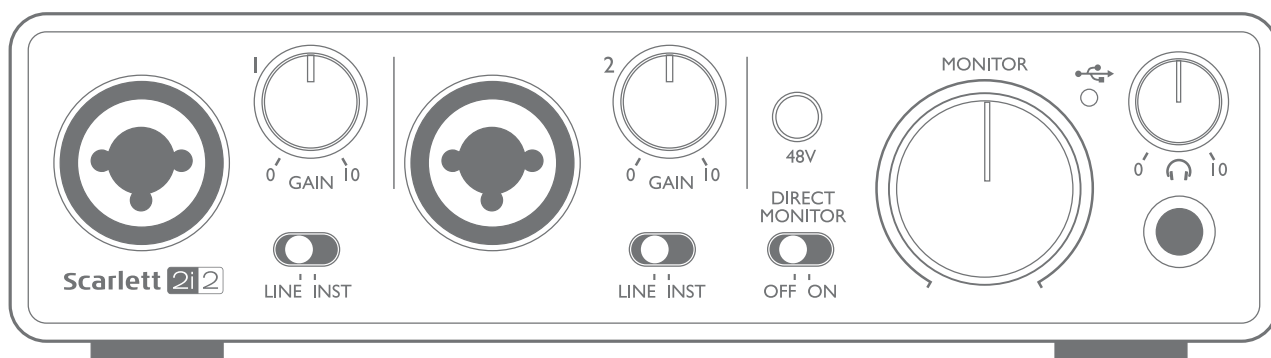


Scarlett 2i2

ユーザーガイド



目次

概要	3
はじめに	3
特徴	3
同梱物	4
システム要件	4
Mac OS	4
Windows	4
はじめに	5
ソフトウェアのインストール	5
Mac OS	6
Windows	6
Scarlett 2i2 の接続	7
DAW でのオーディオ・セットアップ	7
使用例	9
マイクや楽器の接続	9
ダイレクトモニタリング	10
スピーカーへの接続	11
各部の名称と特徴	13
フロントパネル	13
リアパネル	14
仕様	15
性能仕様	15
物理的特性および電気的特性	16
トラブルシューティング	17
著作権と法的通知	17

概要

はじめに

第2世代の Scarlett 2i2 を購入いただきありがとうございます。本製品は、Focusrite プロフェッショナル用オーディオインターフェイスシリーズの1つで、高品質 Focusrite アナログプリアンプが搭載されています。高品質なオーディオをお使いのコンピュータヘルペティングするシンプルでコンパクトなソリューションとなります。また、購入された製品を登録して頂ければ、エキサイティングな新しいソフトウェアプラグインをダウンロードすることも可能です。

Scarlett インターフェイスの第二世代シリーズの開発に際しては、パフォーマンスと機能セットの両方が強化されました。最大 192kHz のサンプルレートに対応するほか、低ノイズ化やゲインの大幅な増加など様々な改善によりマイクプリアンプの性能が向上しました。ヘッドルームが追加されてインストゥルメント入力がアップグレードし、大きなレベルのギターのパートもクリッピングせずに録音することができます。Mac とはクラスコンプライアントなので、接続すればすぐにお使い頂けます。そのため、Mac ユーザーの方はドライバーをインストールする必要がありません。

このユーザーガイドでは、本製品の操作上の機能を十分理解していただくためにハードウェアの詳細を説明しています。弊社では、コンピュータベースのレコーディングが初めてのユーザーの方、既に経験のあるユーザーの方に関わらず、全ての方にユーザーガイドを読み通して頂くことを推奨しています。そうすることで、Scarlett 2i2 および付属ソフトウェアの機能すべてを完全に把握して頂けます。メインのユーザーガイドのセクションに必要な情報が記載されていない場合は、必ず <https://support.focusrite.com/> をご覧ください。本サイトには、広範囲にわたる一般的なサポート問い合わせ内容が掲載されています。

特徴

Scarlett 2i2 インターフェイスでは、マイク、楽器またはラインレベルのオーディオ信号を Mac OS や Windows コンピューターに接続することができます。接続された信号は、お使いのオーディオレコーディングソフトウェア/デジタルオーディオワークステーション（本ユーザーガイド全体を通して「DAW」と称します）へ最大 24 ビット、192kHz の解像度でルーティングすることができます。同様に、DAW のモニターもしくはレコーディングされた出力は、本製品の出力部へ送られます。

出力部は、アンプやスピーカー、パワーモニター、ヘッドフォン、アナログミキサーまたはその他のアナログオーディオ機器に接続することができます。Scarlett 2i2 上のすべての入出力は、レコーディングや再生の際直接 DAW との間でルーティングされますが、ユーザーのニーズに合わせて DAW 内部でルーティングを構成することも可能です。

同梱物

Scarlett 2i2 本体に付属するもの：

- 以下のオンラインリソースにアクセスする際に使用するバンドルコード*：
 - Windows用 2i2 USB ドライバー
 - Focusrite Red 2 & 3 プラグインスイート
 - Softube Time and Tone バンドル
 - Pro Tools | First
 - Ableton Live Lite
 - LoopMasters サンプルライブラリ
 - Novation Bass station
 - 多言語対応ユーザーガイド
- USB ケーブル
- スタートガイドおよび重要な安全情報*

* ギフトボックス内側に記載された情報

システム要件

Mac OS

USB 2.0 または 3.0 対応の USB ポートが搭載された Apple Macintosh とインターネット接続*

OS : Mac OS X 10.10 (Yosemite) または OS X 10.11 (El Capitan)

Windows

USB 2.0 または 3.0 対応 USB ポートを搭載した Windows、インターネット接続*

OS : Windows 7 (32 または 64 ビット)、8.1 および 10

* オンラインリソースのダウンロードには、インターネット接続が必要です。

はじめに

重要 : Windows ユーザー - お使いのコンピュータに Scarlett 2i2 を接続する前にインストーラを実行するようにしてください。

第 2 世代 Scarlett 2i2 は Mac の標準ドライバ（クラスコンプライアント）で動作します。そのため、ドライバのインストールは不要です。

ソフトウェアのインストール

Scarlett 2i2 に必要なすべてのソフトウェアおよび複数の強力かつ便利な追加ツールは、Focusrite ウェブサイト www.focusrite.com/register からダウンロードできます。「バンドルコード」は Scarlett 2i2 に付属しているギフトボックスの内側に記載されています。また、シリアル番号は本製品の側面に記載されています。これらの情報は、ウェブサイトのダウンロードリソースにアクセスする際に必要となります。本手順を行うことで、最新バージョンのソフトウェアの入手ができます。

DOWNLOADING THE INCLUDED SOFTWARE

To download the included software, you will need to register your Scarlett 2i2 at focusrite.com/register
You will need the product serial number, found on the bottom of your 2i2 hardware
Once you have entered the serial number, you will be asked to enter your BUNDLE CODE, found below:

PRODUCT BUNDLE CODE

XXXXXX-XXXXXX-XXXXXX

Pour obtenir des instructions en Français sur la façon de commencer, veuillez-vous rendre sur focusrite.com/downloads
Für eine Kurzanleitung zum schnellen Start in deutscher Sprache besuche bitte focusrite.com/downloads
Para la guía de inicio en Español, dirjase a focusrite.com/downloads
所有使用说明中文版, 请上网站: focusrite.com/downloads
日本語での説明書はこちら: focusrite.com/downloads
시작 방법에 관한 한국어 가이드는 focusrite.com/downloads 에서 찾으실 수 있습니다.

1. お使いのブラウザで、www.focusrite.com/register/ にアクセスします。
2. 画面上の指示に従ってシリアル番号を入力し、次に、バンドルコード (XXXXXX-XXXXXX-XXXXXX) を入力します。バンドルコードはギフトボックス内側に記載されています。
3. すると「My Product」ページにアクセスできるようになるので、こちらで登録した製品のソフトウェア製品をダウンロードが可能です。また製品には、必要に応じてアクティベーションコードが含まれています。
4. Scarlett 2i2 ドライバーをダウンロードしてインストールします (Windows のみ)。画面上のすべての指示に従います。
 - インストールが完了したら、コンピュータを再起動します。
 - 再起動後、付属の USB ケーブルで Scarlett 2i2 をお使いのコンピュータに接続します。

本ガイドには、2016 年 5 月時点での正確な情報が記載されています。ただし、弊社はサービス向上に常に取り組んでいるため、この手順は変更されることがあります。内容が変更されていると思われる場合、www.focusrite.com/get-started で最新の情報をご確認ください。

Mac OS:

お使いの OS は、コンピュータのオーディオのデフォルト入出力を自動的に Scarlett 2i2 に切り替えます。これを確認するには、**【システム環境設定】** → **【サウンド】**に移動し、入出力が**【Scarlett 2i2】**に設定されていることを確認します。Mac のセットアップオプション詳細については、**【アプリケーション】** → **【ユーティリティ】** → **【AUDIO MIDI設定】**の順に表示させて、参照してください。

Windows:

お使いの OS は、コンピュータのオーディオのデフォルト入出力を自動的に Scarlett 2i2 に切り替えます。これを確認するには、**【スタート】** → **【コントロールパネル】** → **【ハードウェアとサウンド】** → **【サウンド】** → **【オーディオデバイスの管理】**に移動して、**【再生】** および **【録音】** が **【Scarlett 2i2】** に設定されていることを確認します。

Scarlett 2i2 の接続

重要 - Windows ユーザー : Scarlett 2i2 をお使いのコンピュータに接続する前に、ページ 5 に記載されている指示に従ってソフトウェアのインストールを完了してください。これにより、ハードウェアが正しいドライバを使用し、予期せぬ動作を防止することができます。

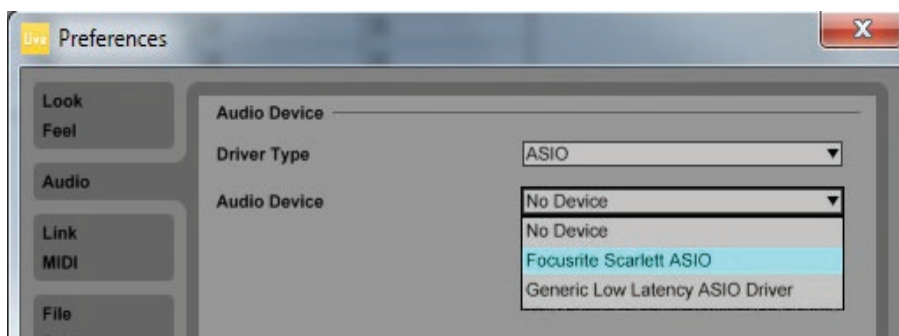
Scarlett 2i2 には USB 2.0 ポートが（リアパネル上に）備わっています。ソフトウェアのインストール（必要な場合）が完了したら、付属の USB ケーブルでお使いのコンピュータに Scarlett 2i2 に接続するだけです。Scarlett 2i2 は USB 2.0 デバイスに対応しています。USB を接続するには、USB 2.0 以上のポートがコンピュータになければなりませんのでご注意ください。USB 1.0/1.1 ポートでは正しく動作しません。

DAW でのオーディオのセットアップ

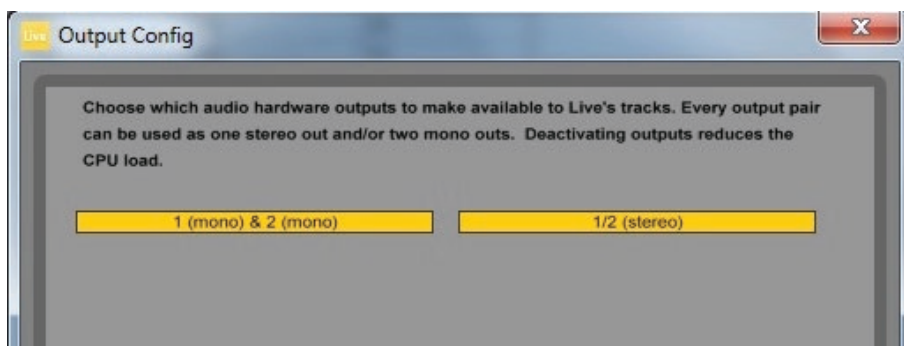
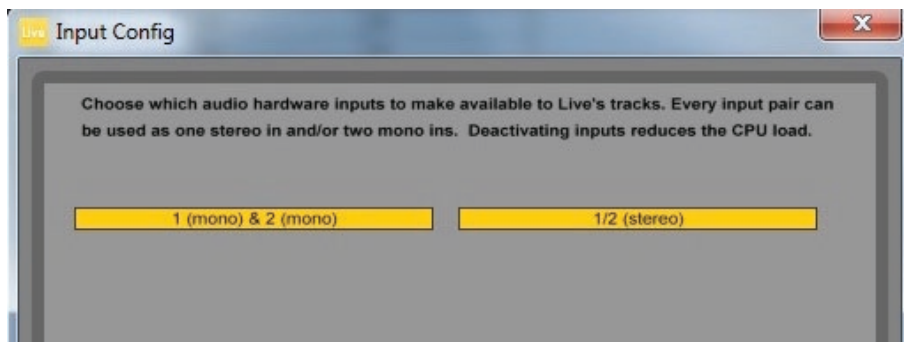
Scarlett 2i2 は、ASIO または WDM 対応のすべての Windows ベースの DAW および Core Audio を使用するすべての Mac ベースの DAW と互換性があります。ドライバのインストール（Windows のみ）が完了し、ハードウェアを接続したら、お好きな DAW で Scarlett 2i2 を使用し始めることができます。DAW アプリケーションがお使いのコンピュータにインストールされていない場合でも本製品を使用できるように、Pro Tools および First and Ableton Live Lite が付属しています。これらのソフトウェアは、オンラインでダウンロードしてアクティベーションすることで、利用できるようになります。いずれかの DAW をインストールするには、ページ 5 に説明されるように登録済みの Focusrite の「My Product」から適切なインストーラファイルをダウンロードして保存し、画面上の指示に従って実行します。

Pro Tools および First and Ableton Live Lite の操作説明は、本ユーザガイドの範囲外になりますが、どちらのアプリケーションにも完全なヘルプファイルが付属しています。

注意：デフォルトの I/O デバイスとして Scarlett 2i2 を自動的に選択しない場合があります。その場合、お使いの DAW のオーディオセットアップ*ページでドライバーとして「**Scarlett 2i2**」を手動で選択する必要があります。ASIO または Core Audio ドライバを選択する場所がわからない場合は、お使いの DAW のドキュメンテーション（またはヘルプファイル）を参照してください。以下の例では、Ableton Live Lite の【環境設定】パネル（Windows バージョンの場合）が表示されています。



Scarlett 2i2 がお使いの DAW でのオーディオ・デバイス*として設定されると、Input 1 と 2 および Output 1 と 2 が DAW のオーディオ I/O 環境設定に表示されます。お使いの DAW によっては、使用する前に特定の入力または出力を有効にする必要があります。以下の 2 つの例では、Input 1 と 2 および Output 1 と 2 が Ableton Live のオーディオ環境設定で有効になっていることを示しています。

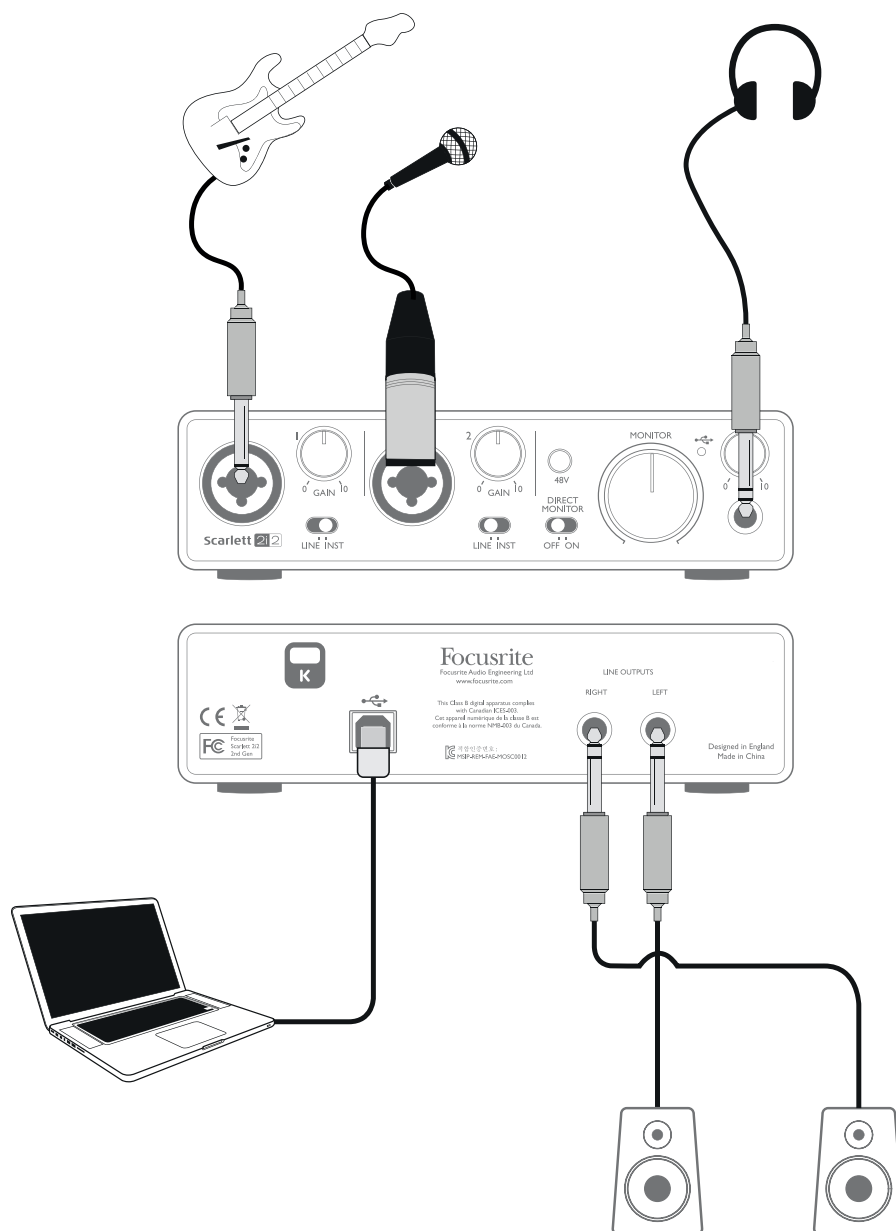


*一般的な名称。この用語は、DAW によって若干異なることがあります。

使用例

Scarlett 2i2 では、様々なレコーディングやモニタリングを行えます。一般的な構成例をいくつか以下に示します。

マイクや楽器の接続



このセットアップでは、Mac または Windows 上の DAW ソフトウェアでレコーディングを行う際の最も一般的な構成を示しています。この場合、ヘッドフォン（またはスピーカー）でモニタリングしながら、Input 1 からギターを、Input 2 からはボーカルを DAW にレコーディングすることが可能です。

フロントパネルの入力ソケットは「コンボ」タイプのもので、これは XLR オスコネクタ（多くの場合マイクロフォンケーブルの一端に備わっているものと同じものです）または1/4インチ（6.35mm）ジャックプラグのいずれかに対応します。コンデンサマイクを使用している場合は、48V ファンタム電源をオンにする必要があります。ファンタム電源は、その他のタイプのマイクロフォン（例：ダイナミックマイクまたはリボンマイク）を使用している際にはオンにしないでください。

Scarlett 2i2 には「マイク/ライン」スイッチが備わっていませんのでご注意ください。Focusrite のプリアンプ部分では、XLR を接続すると自動的にマイク用に、ジャックプラグを接続すると自動的にラインまたはインストゥルメント用に設定されます。通常の 2 極（TS）ギタージャックによってインストゥルメント（ギターなど）を接続している場合、ソケットの隣にある **LINE/INST** スwitch を **INST** に設定します。また、3 極（TRS）ジャックによってキーボード、シンセサイザーまたは外部オーディオミキサーのバランス出力などのラインレベルソースを接続している場合は **LINE** に設定します。コンボコネクタは TRS と TS の両タイプのジャックプラグに対応しています。

ダイレクトモニタリング

デジタルオーディオに関する話の中で「レイテンシー」という用語を聞くことがよくあります。上記のような DAW レコーディングアプリケーションの場合、レイテンシーは、入力信号がコンピュータおよびオーディオソフトウェアを通過するのにかかる時間を意味します。レイテンシーは、モニタリングしながらレコーディングを行いたい場合に障害となることがあります。

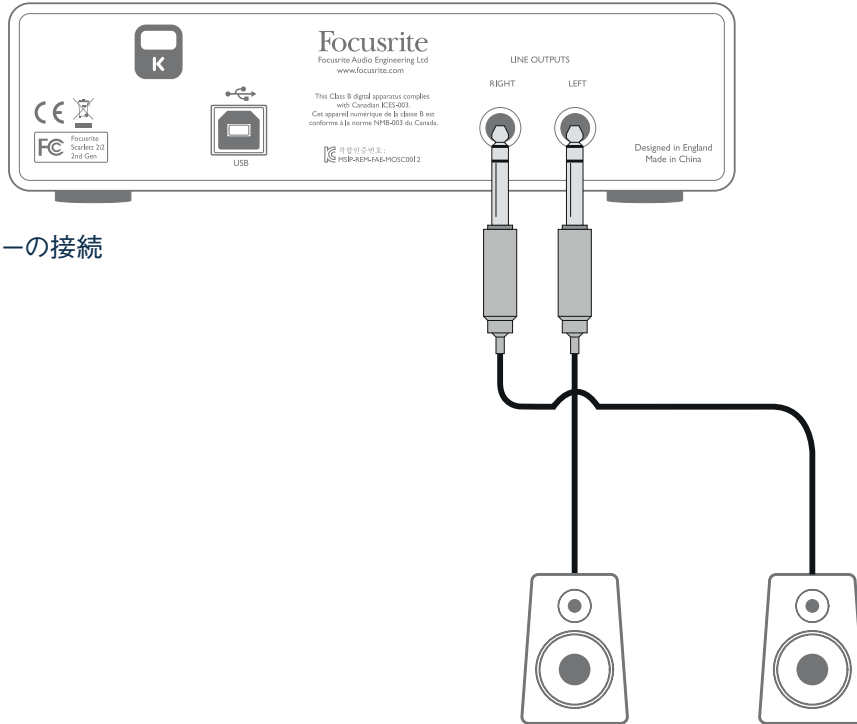
Scarlett 2i2 にはこの問題に対処するための「ダイレクトモニタリング」オプションが付いています。フロントパネルで **DIRECT MONITOR** スwitch をオンに設定すると、入力信号が Scarlett 2i2 のヘッドフォンおよびメインモニター出力に直接ルーティングされます。これにより、コンピュータで再生される音と共に、ゼロレイテンシーで（つまりリアルタイムに）ご自身の音声を聞くことができます。お使いのコンピュータへの入力信号に影響が生じることはありません。

ダイレクト・モニタリングをオンに設定する際は、お使いの DAW ソフトウェアが入力（現在レコーディング中のもの）を出力にルーティングしないよう設定されていることを確認してください。設定されている場合、1 つの信号がエコーとして可聴的に遅延するので、音声がエコーのように遅れて聞こえます。

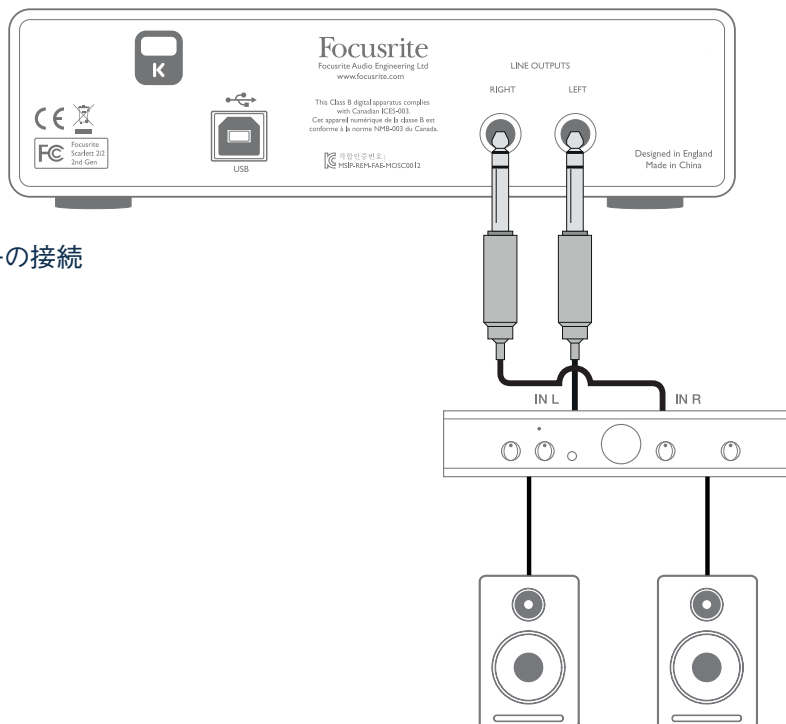
スピーカーへの接続

リア・パネルの1/4 インチ・ジャック出力では、モニタリング・スピーカーを接続することができます。アンプ内蔵型のモニター・スピーカー（一般的なコンピュータスピーカーなど）は、内部アンプと音量コントロールと一緒に組み込まれているため、直接接続することが可能です。大型のパッシブ・スピーカーには、別途ステレオアンプが必要です。この場合、本製品の出力部とアンプの入力部を接続する必要があります。

アクティブスピーカーの接続



パッシブスピーカーの接続



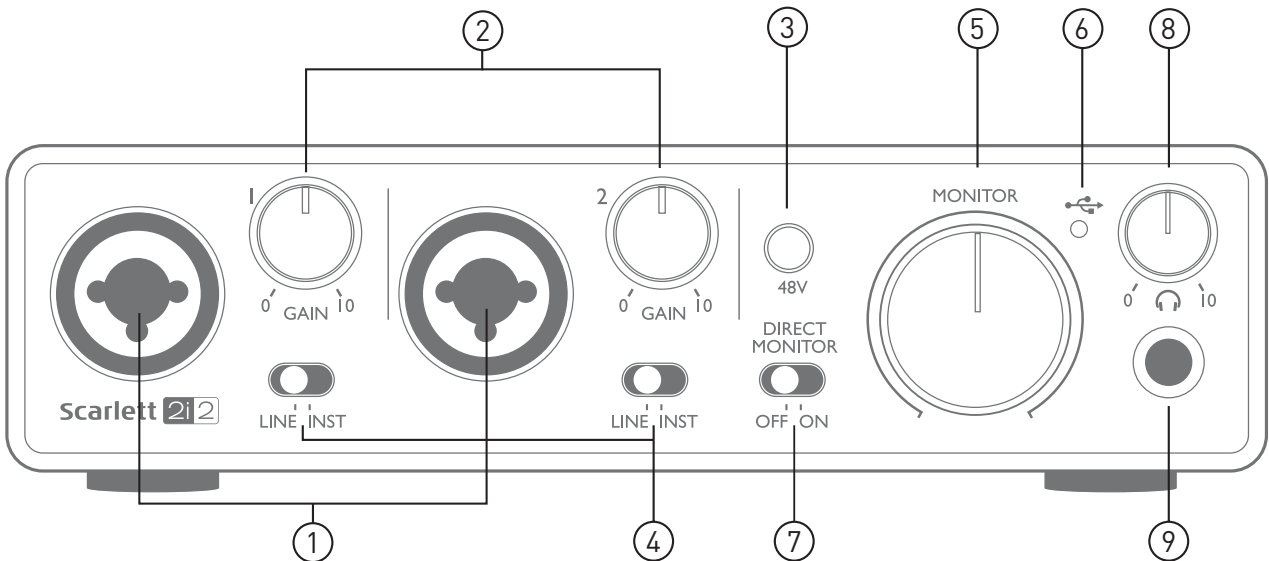
ライン出力は 3 極 (TRS) ¼ インチ (6.35mm) ジャックソケットであり、バランス出力です。一般的な家庭用 (Hi-Fi) アンプと小型パワーモニターには、フォノ (RCA) ソケットまたはコンピュータに直接接続するための 3.5mm 3 極ジャックプラグ経由のいずれかにアンバランス入力があります。いずれの場合も、一端にジャックプラグの付いた適切な接続ケーブルを使用します。

プロフェッショナル用パワーアンプには、一般的にバランス入力があります。これらを Scarlet 212 の出力に接続するには、バランスケーブルを使用することを強く推奨します。




注意：マイクのモニタリング中にラウドスピーカーがアクティブになっている場合、フィードバックループが生じるリスクがあります。レコーディング中は必ずモニタリング用ラウドスピーカーをオフにし (または音量を下げ)、オーバーダビング中はヘッドフォンを使用することを推奨します。

各部の名称と特徴

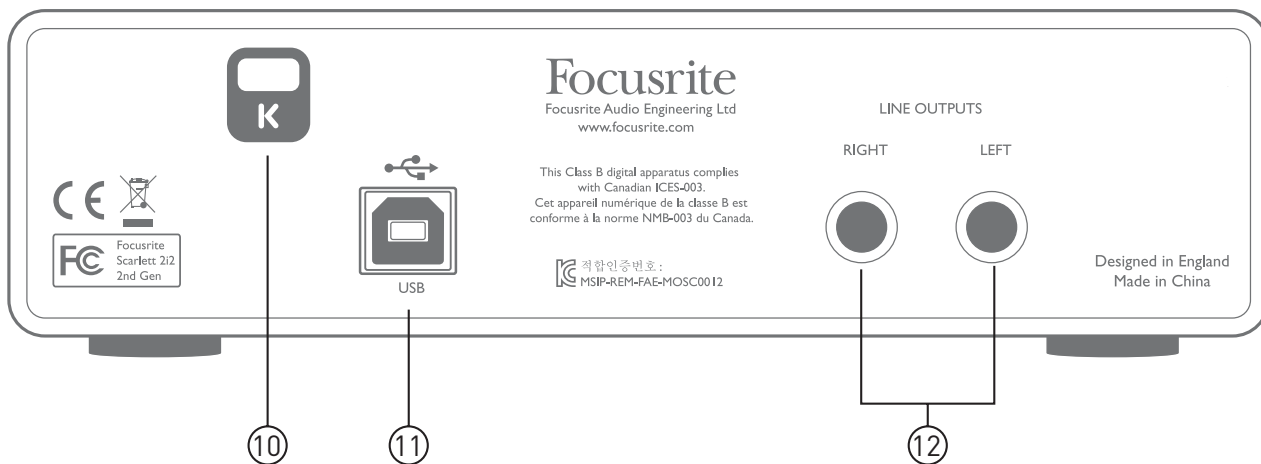
フロントパネル



フロントパネルには、Mic、Lineおよびインストゥルメント信号、入力ゲイン、モニタリングコントロールが備わっています。

1. Input 1 と 2 - 「コンボ」タイプ入力ソケット - 必要に応じて XLR または 1/4 インチ (4.35mm) ジャックでマイク、インストゥルメント (ギターなど) またはラインレベル信号を接続します。
2. **GAIN 1** および **GAIN 2** - Input 1 と 2 それぞれの入力信号の入力ゲインを調整します。ゲインコントロールには、信号レベルを確認するための 2 色の LED 「リング」があります。緑色は、最低 -24dBFS (「信号あり」の状態) という入力レベルを示します。信号レベルが 0dBFS に達すると、リングが赤に変わり、デジタルクリッピングを示します。
3. **48V** - マイク入力用のファンタム電源スイッチ - 両方のコンボコネクタの XLR 端子で 48V のファンタム電源を有効にできます。
4. **LINE/INST** - 各入力用ライン/インストゥルメントレベルスイッチ - インストゥルメントまたはラインレベルの信号に適したゲインと入力インピーダンスに切り替えます。
5. **MONITOR** - メインモニター出力レベルコントロール - メイン (リアパネル) 出力 1 と 2 での出力レベルを設定します。
6.  USB LED - 本体に USB バスパワーが供給され、コンピュータ上で認識されると点灯します。
7. **DIRECT MONITOR** - ライブレコーディングのモニタリングを DAW から行うか、直接行うか (ゼロレイテンシー) 選択することができます。
8.  ヘッドフォンのレベル - フロントパネルのステレオヘッドフォン出力のレベルを調節します。
9.  ヘッドフォンソケット - 1/4 インチ TRS 出力ジャック - お使いのステレオヘッドフォンを接続します。

リアパネル



10. **K** (ケンジントンセキュリティロック) – 希望に応じて、お使いの Scarlett 2i2 に適切なセキュリティ対策を行います。この機能の使用方法に関する詳細な情報は、www.kensington.com/kensington/us/us/s/1704/kensington-security-slot.aspxをご覧ください。
11. **USB 2.0** ポート – タイプ B コネクタ。付属ケーブルでお使いのコンピュータに接続します。
12. **LINE OUTPUTS: LEFT** および**RIGHT** – 1/4インチ (6.35mm) TRS ジャックソケット x 2。+10dBu 出力レベル(可変) バランス出力。1/4インチ TRS (バランス接続) または (アンバランス接続) ジャックプラグが使用できます。

仕様

性能仕様

クロックソース	内部
対応サンプリングレート	44.1kHz、48kHz、88.2kHz、96kHz、176.4kHz、192kHz
マイク入力	
ダイナミックレンジ	106dB (A特性)
周波数特性	20Hz ~ 20kHz ± 0.1dB
THD+N	<0.002% (最小ゲイン、-1dBFS 入力、 22Hz/22kHz バンドパスフィルタ使用)
ノイズ EIN	-128dB (A特性)
最大入力レベル	+4dBu
ゲインレンジ	50dB
ライン入力	
ダイナミックレンジ	106dB (A特性)
周波数特性	20Hz ~ 20kHz、± 0.1dB
THD+N	<0.003% (最小ゲイン、-1dBFS入力、 22Hz/22kHzバンドパスフィルタ使用)
最大入力レベル	+22dBu
ゲインレンジ	50dB
楽器入力	
ダイナミックレンジ	106dB (A特性)
周波数特性	20Hz ~ 20kHz、± 0.1dB
THD+N	<0.02% (最小ゲイン、-1dBFS入力、 22Hz/22kHz バンドパスフィルタ使用)
最大入力レベル	+13dBu
ゲインレンジ	50dB
ライン出力 1 と 2 (バランス)	
ダイナミックレンジ	106dB (A特性)
最大出力レベル	+10dBu
THD+N 出力 (1 ~ 2)	<0.002% (最小ゲイン、-1dBFS入力 1kHz、 22Hz/22kHz バンドパスフィルタ使用)

ヘッドフォン出力	
ダイナミックレンジ	107dB (A特性)
最大出力レベル	>+10dBu
THD+N	<0.002% (最小ゲイン、-1dBFS入力、1kHz、22Hz/22kHz バンドパスフィルタ使用)

物理的特性および電気的特性

アナログ入力	
コネクタ	XLR 「コンボ」 タイプ：フロントパネルの Mic/Line/Inst (Input1 ~ 2)
マイク/ライン切替	自動
ライン/楽器切替	フロントパネルのスイッチ x 2
ファンタム電源	入力 1 と 2 に使用する共有 48Vファンタム電源スイッチ (XLR 接続のみ)
アナログ出力	
バランス出力	リアパネルの¼インチ TRS コネクタ x2
ステレオヘッドフォン出力	フロントパネルの¼インチ TRS コネクタ
メイン出力レベルコントロール	フロントパネル上
ヘッドフォンレベルコントロール	
その他の入出力	
USB	USB 2.0 Type B コネクタ x 1
フロントパネルインジケータ	
USB 電源	LED
ゲイン Halo	色が変わる LED リング (GAINコントロールと同心)
ファンタム電源	LED (48Vボタン内)
重量および寸法	
幅 x 高さ x 奥行	145mm x 45mm x 115mm 14.5cm x 4.5cm x 11.5cm (5.7 インチ x 1.77 インチ x 4.53 インチ)
重量	0.60kg 1.32lb

トラブルシューティング

トラブルシューティングに関する質問がある場合は、Focusrite Answerbase へ

<https://support.focusrite.com/>のURLからアクセスしてください。非常に多くのトラブルシューティング例を扱った記事があります。

著作権と法的通知

Focusrite は登録商標であり、Scarlett 2i2 はFocusrite Audio Engineering Ltd.の商標です。

その他すべての商標および商品名はそれらの個別の所有者の財産です。

2016 © Focusrite Audio Engineering Limited. All rights reserved.